

平成 2 2 年度 上三川町予算の概要

平成 2 2 年度は、「上三川町第 6 次総合計画」の前期計画最終年度となり、町の将来像「より安心・安全で活力のあるまち 上三川」の実現を目指し、将来を見据えた施策を着実に推進すべく、平成 2 2 年度の予算を編成した。

歳入面では、景気低迷による町税や国県交付金の減収が予想されることから、国県補助等の導入や計画的な起債、財源調整基金等や目的基金等から繰入することにより、財源の確保を図ることとした。

また、歳出面では、引き続き経常経費の削減に努め、財源の重点的かつ効率的な配分に留意した。

このような方針に基づき編成した一般会計予算は、1 0 1 億 8 , 3 0 0 万円で、前年度当初予算に比較して 5 , 7 0 0 万円、0 . 6 % の減となった。なお、町税は前年度比 3 . 4 % 減の 5 6 億 2 , 5 0 0 万 9 千円、地方譲与税は前年度比 3 . 3 % 減の 1 億 5 , 1 3 0 万円、地方特例交付金は前年度比 1 6 . 6 % 減の 8 , 0 2 0 万円、国県支出金は前年度比 4 0 . 3 % 増の 1 8 億 8 , 1 5 9 万 8 千円を見込み、目的基金の活用と財源調整のため財政調整基金等から総額 6 億 8 , 4 8 9 万 5 千円を繰り入れ、臨時財政対策債を含め、各事業に充当する起債を 8 億 2 , 7 5 0 万円とした。

各特別会計予算は、まず、国民健康保険事業予算 2 9 億 2 , 4 0 0 万円、前年度比 5 . 0 % 増、老人保健事業予算 1 0 0 万円、前年度比 8 5 . 0 % 減、介護保険事業予算 1 5 億 9 , 1 0 0 万円、前年度比 1 5 . 5 % 増、後期高齢者医療予算 2 億 7 0 0 万円、前年度比 1 1 . 3 % 増、公共下水道事業予算 1 1 億 7 , 4 0 0 万円、前年度比 1 0 . 7 % 減、農業集落排水事業予算 3 億 1 , 8 0 0 万円、前年度比 6 5 . 3 % 減となった。

以上、一般会計と特別会計を合計した予算総額は 1 6 3 億 9 , 8 0 0 万円となり、前年度当初予算に比較して 4 億 2 , 9 6 4 万 8 千円、2 . 6 % の減となった。

次に、水道事業予算は、収益的収支は、収入 5 億 3 , 6 7 3 万 3 千

円、支出5億2,957万3千円、資本的収支は、収入1億884万3千円、支出2億4,790万9千円となった。

平成22年度の主な事業は次のとおりである。

- | | |
|---|-----------|
| (1) 保健福祉対策事業 | 985,082千円 |
| (障害者福祉サービス事業、老人福祉センター跡地利用事業、保育所整備、予防接種、各種検診、医療費助成等) | |
| (2) 上水道事業 | 247,909千円 |
| (第6次拡張計画) | |
| (3) 下水道事業 | 449,552千円 |
| (公共下水、特定環境) | |
| (4) 農業振興事業 | 104,728千円 |
| (首都圏農業推進事業、土地利用型経営体育成事業、基盤整備促進事業、県単独農業農村整備事業) | |
| (5) 道路整備事業 | 419,940千円 |
| (道路改良・道路維持・河川整備・橋梁維持管理・交通安全施設等) | |
| (6) 市街地整備事業 | 387,710千円 |
| (富士山地区整備・街路整備・公園建設事業等) | |
| (7) 学校施設整備事業 | 532,910千円 |
| (小・中学校施設整備・耐震改修事業) | |